**３　「支払いはクレジットカードで…」ってどういう仕組み？　　　（p.10〜13）**

**＜授業での活用例＞**

ここでは，クレジットカードの仕組みと各種のカードの機能の違いについて，基本的な知識を整理するための問いを設けた。

**＜補足解説＞**

**●Ｑ１の補足**

①クレジットカードの基本的な「販売信用」の機能

　クレジットカードを用いた購入の際，買い手（消費者）と売り手（販売店等）以外に，クレジットカード会社（信販会社）が関わっており，買い手（消費者）とクレジット会社の間には立替払契約が結ばれていることを確認する。また，カード発行時に添付される約款に記載されている次の点も押さえておきたい。

○クレジットカードの所有権はクレジット会社にあり，消費者に貸与されている。そのため，カードをたとえ親族や友人でも他の人に貸すことは禁止されている。

○立替払契約において，通常，代金の支払いが終わるまでは，商品の所有権はクレジット会社にある。そのため，商品を勝手に処分することはできない。

○毎月の分割金の支払いが期日までにできず，さらに催促された指定日までに支払えなかった場合，残金を一括で支払うことを要求される。これを「期限の利益の喪失」という。

○クレジットカードを使用すると，個人信用情報機関に登録される。個人信用情報機関は，消費者金融会社，クレジット会社，銀行等ごとにそれぞれ設置されているが，自己破産や3か月以上の延滞などの事故情報は，そのすべてで共有され，新規のクレジットカードが発行できなくなったり，ローンなどの利用が制限されたりする。

②クレジットカードの「キャッシング（消費者金融）」機能

　キャッシングをすると，手元に現金が存在するので，自分のお金と勘違いをしやすい。それを別の借金の返済に充てると，雪だるま式に借金が増えてしまう。これを「多重債務」と呼ぶ。2010年から「借入額は年収の３分の１以下」という総量規制が導入され，「多重債務」は減少したが，銀行のカードローンなど，総量規制の対象外のものもあるため，注意が必要である。

○クレジットカードでは，ショッピング枠とキャッシング枠と呼ばれる限度額が決められている。ほとんどのカードにおいては，ショッピング枠が総利用枠となっており，キャッシングをするとその分ショッピング枠が減る仕組みになっている。

③クレジットカードの返済方法（特にリボルビング払い）

　クレジットカードの返済方法は主に，１回払い，２回払い，ボーナス一括払い，リボ払い，分割払いがある。 このうち１回払い，２回払い，ボーナス１回払いは，手数料がかからない場合が多い。分割払いは分割回数が決まっている上，新たな買い物等をしたときは，毎月の支払いはその分を加えた金額となるため，支払い金額が変更されることはない。ところが，リボ払いについては，借金の残高により支払い回数が変わり，また，毎月の支払金額が決まっているため，支払い期間が長期化し，その分手数料を支払い続けることになる。

　リボ払いには，定額方式と残高スライド方式がある。定額方式は，借入金の残高に関わらず毎月一定の金額を支払う方法で，残高スライド方式は，借入金の残高の大きさに応じて，支払額が段階的に増減する方式である。

**●Q２の補足**

　現在では，複数の機能をあわせもつカードが発行されているが，基本的な機能の組み合わせとして考えられる。

①キャッシュカード

　金融機関が発行した，ATMで現金を引き出すためのカードで，磁気カードとＩＣカードがある。日本デビットカード推進協議会による「J-Debit」を導入している店舗においては，デビットカードとしての機能も使える。

②クレジットカード

　機能としてはもっとも充実している。付帯サービスとしては，優待割引，海外旅行傷害保険，代行サービス，チケット先行販売，ロードサービス，相談サービスなどがある。手数料については，１回払い，２回払い，ボーナス一括払いではかからない。また，年会費が無料のクレジットカードもある。

③デビットカード

　デビットとは「借方」の意味。無審査で発行されることが多い。基本的に銀行口座の残高の範囲内で使用することができるが，当座貸越，カードローンの契約をしている場合は，その限度額を加えた額まで利用できる。ショッピング保険や相談サービス，優待割引など，付帯サービスのあるものや，年会費が必要なものもある。

④電子マネー

　電子マネーには多くの種類があるが，ここでは，利用する前にチャージを行うプリペイド方式のカード型のものについてである。その他，ポストペイ型や，仮想マネー型のものがある。

⑤ポイントカード

　商品やサービスの購入金額や回数によってポイントを付与し，商品の代金の一部に充当したり，特典と交換したりするしくみである。クレジットカードと一緒になっているものもある。ほとんどのポイントカードは年会費が無料だが，一部有料のものもある。